

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

三浦半島魅力最大化プロジェクト推進事業

2 地域再生計画の作成主体の名称

神奈川県、横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市及び神奈川県三浦郡葉山町

3 地域再生計画の区域

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市及び神奈川県三浦郡葉山町の全域

4 地域再生計画の目標

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市及び三浦郡葉山町で構成される三浦半島地域は、県内で最も早く人口減少社会と超高齢社会が到来する地域ではあるが、都心への通勤が可能な40～60km圏内にありながら、豊かな自然や魅力ある産品に恵まれ、また、歴史と文化に育まれた多彩な資源を有しており、「都心から1時間のマリンリゾート」として、他の地域にはないポテンシャルを有している地域である。

三浦半島地域では、地域のポテンシャルを生かす「観光」が主力産業の1つとなっているが、新たに三浦半島を1つの広域観光圏と捉え直して、観光の魅力を高め、観光客のリピーター化や滞在時間の拡大を進めて観光産業を活性化するとともに、地域の賑わいを高めることで移住者の増加を図り、三浦半島全体の地域経済の活性化と人口減少、超高齢社会への対応を図っていく。

このように、地域特性を生かして地域の魅力を最大化することにより、将来の成長力を確保する。

【数値目標】

	平成29年3月末	平成30年3月末	平成31年3月末	平成32年3月末
三浦半島4市1町における入込観光客数	3,770万人	3,850万人	3,930万人	4,000万人
三浦半島4市1町における社会増減数	△1,180人	△780人	△380人	0人
イベント参加者数	50,000人	53,000人	56,000人	60,000人

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

三浦半島地域連携DMOによる半島全域の観光プロモーションやマーケティングと戦略推進など、地域が一体となった観光地経営への取組みの司令塔とするほか、地方創生推進交付金を活用した地域の取組と連携し、民間主導による地域経済の循環を生み出す先導的なモデルづくりを進める。

5-2 第5章の特別措置を適用して行う事業

地方創生推進交付金【A3007】

① 事業主体

神奈川県、横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市及び三浦郡葉山町

② 事業の名称：三浦半島魅力最大化プロジェクト推進事業

③ 事業の内容

本事業は、県と市町との緊密な連携の下で、地域が一体となって、それぞれの事業に取り組む、「三浦半島魅力最大化プロジェクト」を策定し、「観光」と「暮らし」に焦点を当て、「海」、「食」、「地域」、「働く」、「住む」の5つの魅力（＝政策目標）を最大化し、各政策を連携して機能させることによって、交流人口を増加させ、地域の賑わいをつくり、魅力的な地域とすることで、この地域で働き（仕事）、地域の中で生活する生きがいを創出し、定住人口を増加させ、人口減少に歯止めをかけることを目指している。

その担い手として、三浦半島地域連携DMOを設立し、半島全域の観光プロモーションやマーケティングと戦略推進など、地域が一体となった観光地経営への取組みの司令塔とするほか、交付金を活用した地域の取組と連携し、民間主導による地域経済の循環を生み出す先導的なモデルづくりを進める。

④ 事業が先導的であると認められる理由

【自立性】

- ・地域連携DMOは、新たな収益についても平成31年度までモデル事業を実施していく中で考案し、その収益源とする。
また、運転資金の供給面では、自治体による制度融資、観光ファンドや初年度において研究を行った新たな金融商品等を活用する。

【官民協働】

- ・当該事業は、民間企業を主体とした三浦半島地域連携DMOを設立し、DMOが行政とタッグを組みながら、地域のステークホルダーと連携し、モデル事業を実施することで、地域再生の成功事例を地域に示しつつ、地域を巻き込みながら発展し続ける仕組みづくりを行うものである。
また、資金を供給する金融機関も実際に実施されるモデル事業を見ながら、最適な資金供給方法等を検討する。

【政策間連携】

- ・「三浦半島魅力最大化プロジェクト」では、「観光」と「暮らし」に焦点

を当てて、「海」、「食」、「地域」、「働く」、「住む」の5つの魅力（＝政策目標）を最大化し、各政策を連携して機能させることによって、交流人口を増加させ、地域の賑わいをつくり、魅力的な地域とすることで、この地域で働き（仕事）、地域の中で生活する生きがいを創出し、定住人口を増加させ、人口減少に歯止めをかけることを目指している。

【地域間連携】

- ・「三浦半島魅力最大化プロジェクト」では、三浦半島地域連携DMOが、県、市町と協力して、三浦半島地域における広域観光や、それと連動する地方創生に向けた取組みをプロデュースしていくことを前提として、全体のプロジェクトを構成している。

【その他の先進性】

- ・これまでの経営実績のある民間企業によるコンソーシアムからの地域連携を目指しており、それを公的セクターが支援をする組織体制の構築を目指している。

⑤ 重要業績評価指数（KPI）及び目標年月

	平成 29 年 3 月末	平成 30 年 3 月末	平成 31 年 3 月末	平成 32 年 3 月末
三浦半島 4 市 1 町における入込観光客数	3,770 万人	3,850 万人	3,930 万人	4,000 万人
三浦半島 4 市 1 町における社会増減数	△1,180 人	△780 人	△380 人	0 人
イベント参加者数	50,000 人	53,000 人	56,000 人	60,000 人

⑥ 評価の方法、時期及び体制

毎年度、総合戦略に示した、基本目標ごとの数値目標や各事業の重要事業評価指標（KPI）などを基に、実施した施策・事業の効果をPDCAサイクルにより、検証する。その検証の妥当性・客観性を担保するため、「神奈川県地方創生推進会議」からの意見を踏まえ、施策・事業の評価・改善を行う。

推進会議は、原則公開となっており、一般傍聴が可能であり、会議結果についても、県ホームページで公開する。

⑦ 交付対象事業に要する経費

①法第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

- ・総事業費 741,141 千円

⑧ 事業実施期間

地域再生計画認定の日から、平成 32 年 3 月 31 日（4 ヶ年度）

⑨ その他必要な事項

該当なし。

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし。

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

該当なし。

6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成 32 年 3 月 31 日

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況に係る評価の手法

神奈川県	横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町
総合戦略に示した、基本目標ごとの数値目標や各事業の重要事業評価指標（KPI）などを基に、実施した施策・事業の効果をPDCAサイクルにより、検証する。	PDCA サイクルに基づき、重要業績評価指標（KPI）等を用いて事業の進捗状況・達成度等により検証を行う。	総合戦略の検証にあわせ、鎌倉市民評価委員会にて実施する。重要業績評価指標（KPI）等を用いて事業の進捗状況・達成度等により検証を行う。	総合戦略に示した、基本目標ごとの数値目標や各具体的施策の重要事業評価指標（KPI）などを基に、実施した施策・事業の効果検証等を「逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略等推進会議」において行う。	策定した総合戦略は、毎年進捗管理を内部評価として実施するとともに、その結果を踏まえて外部評価委員会による進捗評価を実施。評価の結果は、次年度の予算編成、地方創生に係る交付金の申請に反映し、戦略の見直しを図る。	人口ビジョン・総合戦略策定を審議した総合計画審議会で評価を実施する。
「神奈川県地方創生推進会議」からの意見を踏まえ、施策・事業の評価・改善を毎年度実施する。	検証機関（附属機関）による外部評価を毎年度実施する。	鎌倉市民評価委員会による評価を毎年度実施する。	「逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略等推進会議」において毎年度実施する。	毎年度の進捗評価と最終年次の外部評価委員会による達成評価を実施する。	総合計画審議会にて評価を毎年実施する

7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

	平成 29 年 3 月末	平成 30 年 3 月末	平成 31 年 3 月末	平成 32 年 3 月末
三浦半島 4 市 1 町における入込観光客数	3,770 万人	3,850 万人	3,930 万人	4,000 万人
三浦半島 4 市 1 町における社会増減数	△1,180 人	△780 人	△380 人	0 人
イベント参加者数	50,000 人	53,000 人	56,000 人	60,000 人

7-3 目標の達成状況に係る評価の公表の手法

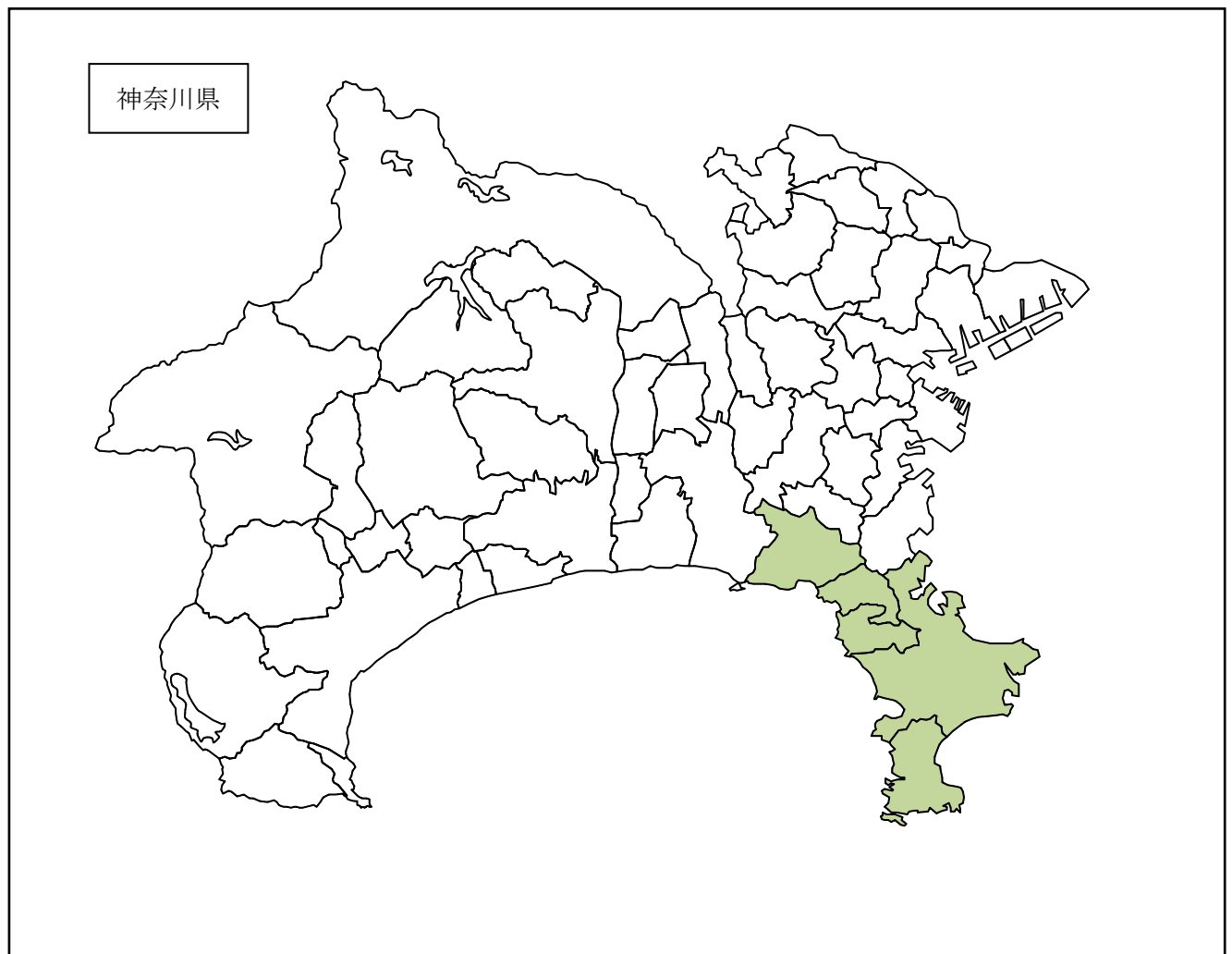
神奈川県	横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町
推進会議の公開及び結果の県ホームページによる公表。	横須賀市ホームページへの掲載。	報告書の作成・配布、鎌倉市ホームページによる公表。	逗子市ホームページ等による公表。	三浦市ホームページ等による公表。	葉山町ホームページ等による公表。

区域の図面

地図 A 計画の区域に含まれる行政区画を表示した図面

地域再生計画の名称：三浦半島魅力最大化プロジェクト推進事業

地域再生計画の区域：横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市及び神奈川県三浦郡葉山町の全域



工程表

区分	事業等の名称(番号)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
支援措置	三浦半島魅力最大化プロジェクト推進事業(地方創生推進交付金A3007)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○三浦半島魅力最大化プロジェクト推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間内におけるプロジェクト構成事業の展開 ・県 DMOを中心としたプロモーションの展開、市町事業の取りまとめ ・市町 地域の観光資源の掘り起し、移住者獲得に向けた取組み ・事業期間 平成28年度～平成31年度 </div>					
関連事業							

三浦半島の活性化

(工程表の説明)

- 平成28年度～31年度 プロジェクト構成事業の展開
- 県 DMOを中心としたプロモーションの展開、市町事業の取りまとめ
- 市町 地域の観光資源の掘り起し、移住者獲得に向けた取組み

注: 1) 区分の欄の「支援措置」は、地域再生計画の支援措置に係るもの
 2) 区分の欄の「関連事業」は、地域再生計画以外の都道府県及び市町村の単独事業等